

# 業績／主要な経営指標等の推移

Sendai Bank

## 経済環境

2022年度のわが国経済は、一部に弱さがみられたものの、ウィズコロナの下で各種政策の効果もあり、緩やかに持ち直しました。しかしながら、世界的な金融引き締め等が続く中、海外景気の下振れや物価上昇が、日本の景気を下押しするリスクとなっております。

当行グループの営業エリアである宮城県経済においても、様々な政策の効果もあり、経済活動や個人消費が緩やかに持ち直しております。

地域金融を取り巻く環境は、人口減少等を背景とした地域経済の縮小、金利動向の変化、銀行間競争、ITを活用したDXの推進による金融ビジネスの変革などにより、環境変化のスピードがさらに増していくことが予想されます。

## 仙台銀行

### 業績（連結）

このような環境下において当行では、2021年度～2023年度を計画期間とする中期経営計画のもと、トライアングル戦略である「コア戦略の推進、中小企業向け貸出増強」「効率化・選択と集中」「IT・FinTechの活用、新分野への取り組み」を深掘りし、様々な施策に取り組んだ結果、以下のような業績となりました。

2023年3月末における貸出金残高は、前年同月末比268億円増加の9,033億円、預金残高（譲渡性預金含む）は前年同月末比88億円増加の1兆2,109億円となりました。

損益面につきましては、経常収益は、前連結会計年度比15億200万円減少の147億610万円、経常費用は前連結会計年度比5億690万円減少の132億580万円となりました。

その結果、経常利益は前連結会計年度比9億500万円減少の15億300万円、親会社株主に帰属する当期純利益は前連結会計年度比3億550万円減少の11億640万円となりました。

### 主要な経営指標等の推移（連結）

(単位：百万円)

決算年月	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期
連結経常収益	16,362	16,454	16,281	14,761
連結経常利益	1,182	1,990	2,453	1,503
親会社株主に帰属する当期純利益	796	1,742	1,519	1,164
連結包括利益	△ 2,414	6,030	△ 6,647	△ 6,988
連結純資産額	46,932	53,397	46,655	39,631
連結総資産額	1,155,672	1,286,494	1,316,972	1,298,941
1株当たり純資産額	2,238.13 円	2,893.40 円	2,059.69 円	1,139.59 円
1株当たり当期純利益	104.85 円	230.22 円	187.88 円	134.29 円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	41.67 円	83.08 円	82.32 円	50.81 円
連結自己資本比率（国内基準）	8.35 %	8.34 %	8.02 %	7.91 %

(注) 連結自己資本比率は、銀行法第14条の2の規定に基づく2006年金融庁告示第19号に定められた算式に基づき算出しております。当行は、国内基準を採用しております。

# 業績 / 主要な経営指標等の推移

Sendai Bank

## 業績 (単体)

経常収益は、貸出金利息が増加したものの、有価証券利息配当金の減少により資金運用収益が減少したことなどから、前年同期比15億34百万円減少の147億円となりました。

経常費用は、貸倒引当金繰入額の減少等によりその他経常費用が減少したことなどから、前年同期比5億91百万円減少の132億9百万円となりました。

これらの要因により、経常利益は前年同期比9億43百万円減少の14億91百万円、当期純利益は前年同期比3億49百万円減少の11億57百万円となりました。

## 主要な経営指標等の推移 (単体)

(単位: 百万円)

決算年月	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	
経常収益	16,189	16,362	16,426	16,235	14,700	
経常利益	1,007	1,184	1,985	2,434	1,491	
当期純利益	840	819	1,717	1,506	1,157	
業務純益	1,160	231	2,355	3,441	2,496	
コア業務純益	1,615	1,389	3,172	3,458	2,162	
資本金	22,485	22,485	22,735	22,735	22,735	
発行済株式総数	普通株式	7,564 千株	7,564 千株	8,086 千株	8,086 千株	34,776 千株
	第1種優先株式	20,000 千株	20,000 千株	20,000 千株	20,000 千株	— 千株
純資産額	49,509	46,948	53,310	46,606	39,671	
総資産額	1,110,279	1,155,736	1,286,419	1,316,985	1,299,051	
預金残高	944,916	919,525	1,018,767	1,026,876	1,035,715	
貸出金残高	734,267	751,476	836,779	876,548	903,348	
有価証券残高	282,830	257,512	306,397	300,972	277,401	
1株当たり純資産額	2,579.04 円	2,240.32 円	2,882.66 円	2,053.61 円	1,140.75 円	
1株当たり配当額 (内1株当たり中間配当額)	普通株式	39.72(19.86) 円	25.81(21.84) 円	8.80(4.40) 円	8.80(4.40) 円	7.81(0.00) 円
	第1種優先株式	0.00(0.00) 円	0.15(0.07) 円	0.00(0.00) 円	0.00(0.00) 円	0.00(0.00) 円
1株当たり当期純利益	111.08 円	107.92 円	226.86 円	186.29 円	133.48 円	
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	44.44 円	42.68 円	81.87 円	81.63 円	50.50 円	
自己資本比率	4.45 %	4.06 %	4.14 %	3.53 %	3.05 %	
単体自己資本比率 (国内基準)	8.83 %	8.34 %	8.34 %	8.01 %	7.91 %	
自己資本利益率	1.68 %	1.69 %	3.42 %	3.01 %	2.68 %	
配当性向	35.75 %	23.92 %	3.87 %	4.72 %	5.85 %	
従業員数 (外、平均臨時従業員数)	744 人 (269 人)	728 人 (245 人)	734 人 (214 人)	716 人 (191 人)	694 人 (172 人)	

- (注) 1. 2023年3月期中間配当についての取締役会決議は2022年11月11日に行いました。  
 2. 2023年3月期において、優先株式の取得請求権の行使により、当行が第1種優先株式20,000千株を取得するのと引換えに普通株式26,690千株を交付しております。また、2023年3月24日に行われた当行取締役会決議により、当行が取得し保有する種類株式の全てを消却しております。その結果、発行済株式総数は普通株式34,776千株となっております。  
 3. 自己資本比率は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。  
 4. 単体自己資本比率は、銀行法第14条の2の規定に基づく2006年金融庁告示第19号に定められた算式に基づき算出しております。当行は、国内基準を採用しております。  
 5. 従業員数は、就業人員数を表示しております。